

令和3年度 大阪府立茨木西高等学校 第1回 学校運営協議会（記録概要）

第1回学校運営協議会は5月26日の開催を予定していましたが、大阪府から政府への緊急事態宣言の延長要請が決定したため、対面での会議の開催を断念し、書面での開催となりました。

「令和3年度 学校経営計画（案）」等を学校運営協議会委員のみなさまに送付し、それについてFAX またはメールでいただいた意見をまとめ、学校運営協議会委員の了承を得たものを、「令和3年度 第1回学校運営協議会議事録」とさせていただきます。

協議会委員：

・委嘱委員（敬称略）

会長	山本 稔	大阪リゾート&スポーツ専門学校・大阪医療秘書福祉専門学校・大阪こども専門学校 校長
副会長	谷 郁夫	ITコンサルタントふるもん
	山田 泰司	茨木市立西陵中学校 校長
	山田 咲生子	代々木ゼミナール大阪南校
	田原 正也	地域代表
	中田 エミ	保護者代表

・校内委員

校長、教頭、事務長、首席2名、進路指導主事、1年学年主任、2年学年主任、3年学年主任

「令和3年度 学校経営計画（案）」について、各運営協議委員からのご意見・ご質問

（山本稔会長）

・2 中期的目標

2の※と3の※ですがR2:集計中の数の確認 3は2310人だと思います。

➤ ご指摘の通りですので、修正いたしました。

・3 本年度の取組内容及び自己評価

1 確かな学力「評価指数」

(1) 生徒の学習支援

イの・3つ目、新規事業で60%と数字が入った理由は。

➤ 教育庁から、基本的にすべの項目において数値目標を立てる様に指導助言をいただいたため修正しました。

ウは評価します。

(2) グローバル人材の育成

アの具体的内容説明

・4 つながる力 「評価指数」

(1)アの「学校行事が魅力ある」の肯定回答率を入れた意図は？

➤ 教育庁から、基本的にすべの項目において数値目標を立てる様に指導助言をいただ

いたため修正しました。

(2)は改良あり 評価します

同窓会項目を削除した理由は？

- 教育庁から、「同窓会との連携は、どの学校においても一般に行われている事項ではないか」との指導助言をいただいたため、修正しました。

・ 5 生徒に向き合う力 「具体的な取組計画・内容」「評価指数」

(1)アの内容が大幅に追加、変更されているが意図は？

- 教育庁から、記載内容の見直すよう指導助言をいただいたため修正しました。

(谷郁夫副会長)

・ 令和2年度 学校経営計画及び学校評価（案）

(5)(イ)教職員の働き方改革

80時間超え教職員20名以下の計画が大幅減を達成された事
敬意を評します。

- 先生方の理解と協力があつて何とか達成できましたが、教職員の多忙化は一層増すばかりです。今年度からは、校外での活動時間もカウントされるようになるのでより実態を反映したものとなり、結果として超過労働の時間数の増加が予想されます。

・ 令和3年度 学校経営計画及び学校評価

(1)(イ)ICT活用推進 学習端末の授業活用70%以上

意欲的な目標に期待が膨らみます

(山田咲生子様)

・ 「1確かな学力 > (1)生徒の学習支援 > イ自主的な個別学習動画の生徒視聴率60%以上」
について

前回の協議会において、ICTの活用度は生徒個人によって差が大きいとおっしゃっていたことを踏まえ、活用法の例示等、生徒に対する学校側からの働きかけ、あるいは生徒が頻繁に活用するものの特徴などが現時点であれば、教えていただきたいです。

- 個別学習動画の視聴については、課題として課すと視聴率は上昇しますが、自主的な視聴となると低化する傾向がありますので、教職員からの定期的な働きかけにより視聴率60%以上をめざし、生徒個々の弱点補強を図りたいと考えています。

・ 「4つながる力 > (1)HR活動、生徒会、部活動の活性化 > ア1年生の部活動加入率70%以上を維持」について

引き続き部活動の制限が加わっているため、加入率が低くなるのではと感じますが、現状はいかがでしょうか？

- 1年生の部活動加入率は、5月末時点で70.5%（体育系44.8%、文科系25.7%）です。緊急事態宣言の延長等による部活動の制限が続いており、1年生を定着させるのが課題です。
- ・ 全体的に数値化がより詳細になるなど、方向性や具体策がわかりやすい案だと感じました。ありがとうございます。

(田原正也様)

令和2年度の運営評価意見について

- 1 めざす学校像、「生徒に育みたい力」「教職員に求める力」中期的目標は「1から5項目」は評価されるものである。
 - 1(2)については海外修学旅行並びに学校交流活動が出来なかったことで計画自体を断念したことは残念である。
 - 2(1)についてはコロナ禍の影響で受け入れ大学側の拒否等でポイントが下がったことは評定外である。
- 2 生徒アンケート結果は全ての項目で前年度よりポイントが上がっている状況は生徒は勿論先生方のご苦勞が反映された結果だと評価される
- 3 保護者アンケート結果は、全てとまでは言えないが全体的にポイントが上がったことは評価される、コロナ禍の中で前年と同等に比較することが適正化は判断しがたいものでもある。
- 4 教職員アンケート結果は、全体的にポイントが下がっているのは気になる点であるが評価される、コロナ禍の影響が相当負担になっているのではないかと思慮される。教職員は勿論であるが生徒もコロナ禍で日常生活が抑止され疑問を持ち送っていることも伺われるところである。

令和3年度学校運営計画(案)について

1 めざす学校像

昨年度の「生徒の個性を尊重し」今年度は生徒の個性を伸ばしと目標が代わったことについて、私個人の意見では良かったと評価したい。

学校像の題目で一部言葉が代わることにより、より新鮮に捉えられることが多いので全体的に評価したい。

2 中期的目標

1から5までの項目は令和2年度と比較項目は3の自己肯定感を持ち、社会人として自律する力、4の自分の周りの人、地域世界とつながる力を育むと力強く感じる点は評価できる。

4の(2)の項目で、地域のボランティア活動を通じて社会貢献を推進するとの項目で、コロナ禍の影響で、地域福祉活動の全面的な中止や自粛で全く活動がなかった状況で生徒が参加することが出来なかったことは残念である。

- 貴重な評価・ご提言等ありがとうございます。生徒・保護者と教職員が力を合わせ「新たな日常」の中での学校教育、学校行事等を模索していきたいと考えております。

(中田エミ様)

このコロナ禍の中、日頃より子供達のために人力尽くして下さりありがとうございます。娘の体育祭がしたいという言葉が心に残っています。

- 6月に実施を予定しておりました「体育祭」は、緊急事態宣言の再々延長を受けて実施を延期しました。「体育祭」を楽しみにしておられた生徒・保護者の皆様の期待に応えられず申し訳ありませんでした。現在「体育祭」は、「文化祭」とともに9月実施に向けて計画を練っておるところです。(ただし、保護者等の参加については、現在未定です。)